

回転式コンポスター RC-180

この度は弊社「回転式コンポスター」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



NAKATOMI

【仕様】

タンク容量	180L
最大投入重量	27kg
本体保護	UVプロテクト
本体寸法	W: 約 750×D: 約 770×H: 約 790mm
質量	約 8kg

【組立部品】

			
①タンク ×2	②スタンド ×1	③補強バー ×2セット	④ロックキャップ ×2
			
⑤回転ロッド	⑥ロックプレート	⑦ツメ ×2	⑧ネジ/ナット (短×24) (長×4)

※③④の部品は上記②スタンドに取付してあります。

【ご使用上の注意事項】

- ・ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
 - ・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
 - ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
-
- ・小さなお子様やペットを近づけないよう注意してください。
間違っ中に入った際に窒息の恐れがあり大変危険です。
 - ・本体にヒビや破損があった場合には直ぐに使用をお止めください。
 - ・回転させる際は本体、フレーム等に触れないようにしてください。
手や指をはさんだりする恐れがあり危険です。
 - ・勢いをつけての回転、高速回転はさせないでください。
回転速度が速いと思わぬ事故につながる恐れがあります。
 - ・ご使用前に必ず上下のフタがしっかりとロックされていることを確認してください。
 - ・回転後は必ず垂直状態でロックをかけてください。
 - ・堆肥作成後は必ず、タンク内、蓋等、各部を水で洗浄してください。
薬品、洗剤等をご使用頂くと次回使用時、微生物等に悪影響を及ぼす恐れがあります。
 - ・火気や温度の高い物は近づけないでください。
本体変形や破損の原因となります。
 - ・本体に対しシンナーやガソリン・ベンジン等、薬品類は使用しないでください。
本体変形、本体破損等の原因となります。
 - ・各部のネジ類がしっかりと締め付けられていることを確認して下さい。
ネジが緩んでいると使用中に部品が外れるなどしてケガの原因となります。

【各部名称】



①ロックプレート

②ロックレバー

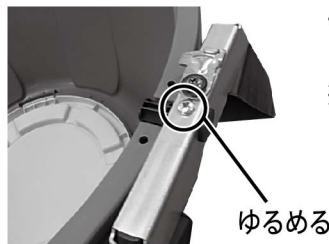
③蓋

④スタンド

⑤タンク

【組立方法】

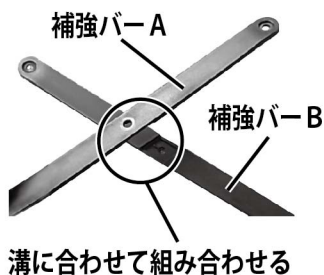
※組立は一人で行わず、二人以上で行ってください。ケガ等に十分ご注意ください。



・左図のネジをゆるめ、梱包用ピンを抜き、タンクをスタンドから外します。

※ネジはナット止めになっております。組み立ての際に使用しますので、無くさないよう注意してください。

1



・組立部品の③補強バーを組みます。

補強バー裏面にA Bの刻印がありますのでAとBの溝を合わせ、真ん中の組んだ部分を⑧ネジ/ナット(短)で締め付けてください。

・片側も同じ手順で補強バーを組んでください。

2



・組み立てた③補強バーをスタンドに取り付けます。スタンド部の4つの穴と補強バーの穴を合わせて、⑧ネジ/ナット(短)で締め付けてください。

・もう片側も同じ手順で組んでください。

3



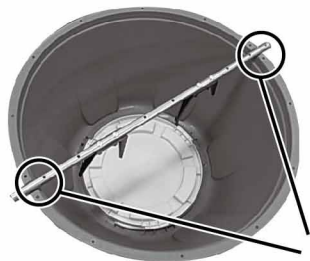
・⑤回転ロッドに⑦のツメを取り付けます。

回転ロッドの穴と爪の穴を合わせ、⑧ネジ/ナット(長)で取り付けてください。

⑧ネジ/ナット長で締め付け固定してください。

※ナットは爪側に来るように取り付けてください。

4



- ・ツメを組んだ回転ロッドを①タンクの溝に合わせて置きます。
- ※回転ロッドはおよそ中心に位置するよう置いてください。

タンクの溝に合わせて回転ロッドを置く

5



- ・回転ロッドともう一つのタンクの溝を合わせるようにして、回転ロッドをセットしたタンクへ被せます。
- ・被せたあと、タンクの縁にある固定穴を⑧ネジ/ナット短で14ヶ所、締め付けてください。

14ヶ所を⑧ネジ/ナット短で固定してください

6



- ・タンクの固定後、タンクの左右どちらかへ⑥ロックプレート取り付けてください。
- ・取付の際、左図のようにロックプレートの溝とタンクの補強部分を合わせるようにし、タンクの上下を挟むようにして回転ロッドへ差し込んでください。

補強部分とロックプレートの溝を合わせる

7

ロックキャップ



- ・回転ロッドにロックキャップを差し込んでください。
- ・ロックキャップは回転ロッドの両側にとりつけてください。
- ※ロック用のキャップのため、差し込む際に多少固い場合があります。
- ※ロックキャップを取り付ける際、回転ロッドの左右の長さが同じになるようにしてください。

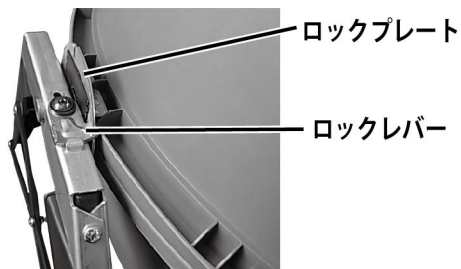
回転ロッドに差し込む

8



片側ずつスタンドへ差し込む

- ・組み立てたタンクの回転ロッドの方側ずつスタンドへ差し込みスタンドへ取り付けてください。
- ※取付の際、ロックプレート側をロックレバー側に来るようにしてください。

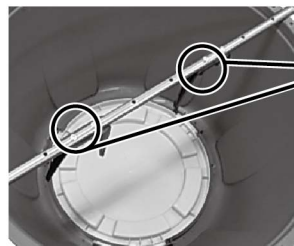


9



- ・ **1** で外したネジ/ナットを元の位置へ差し込み、回転ロッドが抜けないように、固定してください。
- ※必ず両側を固定してください。
- 片方のみ固定した場合には使用中に外れる恐れがあり危険です。

回転ロッドの穴とスタンド部の穴を合わせ、ネジを差し込み裏側からナットで固定してください。



ツメはタンクの底部に向くようにして固定してください。

10

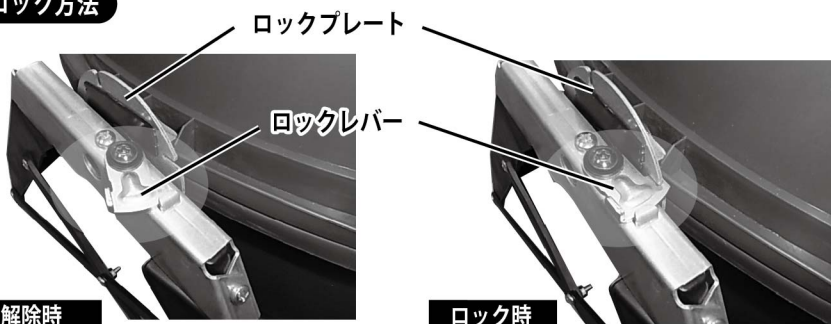
【使用方法】

蓋の開け閉め



- ・タンクの蓋を回しロックを解除して蓋を開けてください。
- ※堆肥にする原料をタンク内に入れ蓋を閉めてください。
- ※蓋は確実にロックしてください。

タンクのロック方法



- ・ロックプレートの溝にロックレバーを差し込み、タンクを固定します。
- ・タンクを回転させる時にはロックレバーを解除してください。

タンクの回転方法



タンクを持ってゆっくりと回転させてください

- ・タンクのロックを解除し、回転させてください。
- ・投入後は、1日に1回回転させるようにしてください。回転させる事で、酸素をとりこみながら、内部がほぐされるので、発酵が促進され堆肥の完成が早まります。
- ※回転後は必ずタンクをロックしてください。
- ※勢いをつけて回転させないでください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

【堆肥作成時のポイント】

- コンポスターは日当たりの良いところへ置くようにしてください。
※日陰等で温度が低くなると微生物の働きが悪くなりますので、日当たりの良い場所の方が設置場所として適しています。
- 生ごみを投入する場合には水気を切り新鮮な内に投入してください。
※水分が多いのは堆肥化を遅らせ、虫や悪臭の原因となります。
逆に乾燥している場合には微生物の働きが悪くなりますので、投入する生ゴミ等は、適度な水分を含んだ状態（握った際に水気を感じる程度）にしてください。
もしくは、水分が多い場合には乾燥した土や草を投入してください。
- 堆肥化促進のために、土や市販の発酵促進剤、米ぬか等を一緒に投入してください。
※生ゴミや刈り草だけでは微生物の不足により堆肥化が遅くなります。
- 投入量は容器内の約半分ぐらいまでとしてください。
※投入量が多すぎるとタンクが重くなり回転に影響がでたり、うまくほぐせなくなる恐れがあります。
- プラスチックやガラス、金属、紙類、動物の骨、貝殻等は投入しないようにする。
※腐らない物や分解がされにくい物は投入しないでください。
- 病にかかった植物や、有害植物や雑草の種子は投入しないようにする。
※堆肥から拡散するおそれがありますのでご注意ください。
- 塩分の高い物や油、調理済み食品、缶詰食品等は投入しないようにする。
※塩分は微生物の行動を抑制したり、殺してしまったりする恐れがあります。また、油分は植物の生育阻害に繋がる恐れもあります。
- 肉や乳製品、ソース、ドレッシング等は悪臭の原因となる場合があります。
※腐敗の早い物は悪臭の原因となり、ハエやげっ歯類等の動物を引き寄せる原因となる場合があります。
- 卵の殻や玉ねぎ、みかん等のような繊維質の物は分解までに時間がかかります。
※分解の遅い物はなるべく細かくすることで分解を早めます。
- デンプン質の多い物は団子状になりやすく、分解されにくくなります。
※デンプン質を多く投入した場合に団子状になり分解がされにくくなりますので、投入する際は、少なめに投入するようにしてください。
- 冬場や気温の低い場所では微生物の働きが悪くなり堆肥化に時間がかかります。
※冬場や気温が低い時には微生物の働きが悪くなります。そのため、冬場に限らず日当たりが良く比較的気温の高まる場所へ設置してください。
- 堆肥が完成しご使用頂く際、タンク内に堆肥を多少残しておいてください。
※タンク内に堆肥を残しておく事でタンク内に微生物が残り、次回作成時に効率よく堆肥化ができます。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡下さい
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615